

[第3部] 看護職による保健相談・指導は療養生活上 どのように役立ったか

——「療養相談に関するアンケート」による患者の声——

1 「療養相談に関するアンケート」調査の概要

(1) 調査対象者及び調査方法

1990年1月実施の「病院看護職による保健相談に関する調査」に回答を寄せた東京近郊の9病院に調査協力を依頼し、相談・指導部門の看護職に相談したことがある慢性疾患患者を対象に、188人の患者にアンケート調査を実施した。

患者・家族の来院時に、相談部門の看護職から調査協力を依頼してアンケート用紙を渡した。診察の待ち時間に、左ページの簡単な項目については、患者・家族自身がまず直接記入し、右ページは、面接者（本会調査研究室職員2名）が患者・家族に質問しながら記入した。調査対象者が自分で読んだり書いたり出来ない場合は、左ページも面接者が質問しながら記入した。

(2) 調査期間

1990年6月～8月

(3) 調査協力病院一覧表⇒

| 病 院 名 | 調 査 人 数 | 調 査 日 | 設 置 主 体 | 病 床 数 |
|-------|---------|-------|---------|-------|
| A | 37人 | 1日 | 学 校 法 人 | 1240 |
| B | 13人 | 3日 | 学 校 法 人 | 1680 |
| C | 5人 | 1日 | 学 校 法 人 | 1069 |
| D | 24人 | 3日 | 学 校 法 人 | 507 |
| E | 27人 | 1日 | 自 治 体 | 330 |
| F | 56人 | 2日 | 公 益 法 人 | 341 |
| G | 9人 | 1日 | 日 赤 | 1011 |
| H | 7人 | 1日 | 日 赤 | 567 |
| I | 10人 | 2日 | 医 療 法 人 | 288 |
| 計 | 188人 | | | |

2 調査対象となった患者の属性

188名の年齢、性別、来所者、入院経験、病名、訪問看護の有無、相談・指導のきっかけ、相談回数、

表43 患者の年齢

| 年 齢 区 分 | 人 数 (%) |
|----------|----------------|
| 15 ～ 39歳 | 19 (10.1) |
| 40 ～ 64歳 | 107 (56.9) |
| 65 ～ 69歳 | 26 (13.8) |
| 70 歳 以 上 | 36 (19.1) |
| 計 | 188 (100.0) |

相談時間及び集団教育や患者会・家族会への参加状況は〈表43～53〉の通り。

表44 患者の性別

| | 人 数 (%) |
|---|----------------|
| 男 | 90 (47.9) |
| 女 | 98 (52.1) |
| 計 | 188 (100.0) |